

武蔵野陽和会病院広報部 2024年4月15日
むさしの陽和会だより 79号目次

地域包括ケアシステムの当院での役割 看護部長 児玉 千恵美

国は、2023年から団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に地域包括ケアシステムの構築を推進しています。たとえ要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう医療・介護・予防生活支援が一体的に提供される仕組みです。



健康診断で尿に血が出ていると言われたら



血尿といっても顕微鏡的血尿と肉眼的血尿の2段階のレベルがあります。肉眼的血尿とは、目で見てわかるほどの血尿であり、身体からの重大なSOSになります。徹底的な血尿の原因検索（造影剤を用いたCT検査や膀胱鏡などの精密検査）が必要となります。

X線TV装置について

使用頻度の高い“レントゲン”といわれている一般撮影装置は、X線画像を静止画像でしか撮影できませんが、それに対し今回導入されたX線TV装置は、X線を連続照射して体内をテレビモニターに写し出し、リアルタイムに患部の画像を見ながら動画像の検査が可能になります。



歯科医院と上手に付き合しましょう



歯を失う原因である歯科の2大疾患は、虫歯と歯周病です。歯を磨く目的は虫歯や歯周病の原因となる細菌の塊であるプラーク（歯垢）を除去することです。みなさんは毎日歯を磨いていますね。しかし「磨いている」と「磨けている」この違いをご存じでしょうか。「磨いた」けれど「磨けていない」ことは、よくあります。

ジェネリック医薬品をお使いですか？

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に製造販売される、新薬と同じ成分を同じ量含み、同じ効果をもつ医薬品のことです。高血圧や糖尿病のほか、さまざまな病気や症状に対するお薬が揃っています。新薬と同じ成分を使用しているので開発費用が抑えられ、低い価格で提供されています。



脳卒中について



このところの暖かさで春を感じる季節となりました。春は昼と夜の寒暖差が大きくなりやすく、また気圧の変動が大きい季節です。日中の寒暖差が大きいと血圧の変動がおこり、血管や心臓に負担がかかりやすくなり、脳卒中の危険性も高くなります。

介護付有料老人ホーム“コートローレル”のご案内

当施設は、武蔵野陽和会病院より南へ約100mの位置にあり、武蔵野陽和会病院やさくら並木クリニックへの通院は、施設職員がお手伝いをいたします。施設内では要介護者2人に対し1人以上の介護・看護職員を配置し、基準の3:1よりも手厚い人員体制で24時間の看護・介護を提供していますので、より安心していただけたらと思います。